



2023年4月21日

各位

会社名 神 栄 株 式 会 社  
代表者名 代表取締役社長 赤澤 秀朗  
(コード番号3004 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役兼執行役員 長尾 謙一  
                  経理・財務部長  
(TEL. 078-392-6901)

通期連結業績予想の修正、通期個別業績予想の公表及び  
配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、下記のとおり2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の通期連結業績予想(2023年1月31日公表)を修正いたしましたので、お知らせするとともに、通期個別業績が前期実績との対比において適時開示の基準に達する見込みとなりましたので、予想値を公表いたします。

また、配当予想(2022年5月13日公表)を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正について

(1) 2023年3月期通期連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,000	1,130	1,050	600	147.59
今回修正予想(B)	39,892	1,375	1,340	949	233.50
増減額(B-A)	△107	245	290	349	
増減率(%)	△0.3	21.7	27.7	58.3	
(ご参考) 前期実績(2022年3月期)	37,686	721	634	474	121.93

## (2) 修正の理由

主に食品関連において、仕入コストの大幅な上昇に伴い段階的に行ってきた販売価格の調整による利益率の回復が想定より進んだことから、営業利益・経常利益が前回予想を上回る見込みであります。また前述の改善要因に加え、当社の今後の業績見通し等を踏まえた繰延税金資産の回収可能性の検討により法人税等調整額が減少する見込みであるほか、米国におけるフィルムコンデンサの取引に関する民事訴訟が現時点において前回公表時の前提よりも進展せず、特別損失に計上する費用が想定を下回る見込みであることなどから、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を大幅に上回る見込みであります。

## 2. 通期個別業績予想について

### (1) 2023年3月期通期個別業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	29,859	161	810	725	186.72
今回発表予想 (B)	33,008	824	1,145	883	217.21
増減額 (B-A)	3,148	663	335	157	
増減率 (%)	10.5	410.9	41.4	21.7	

### (2) 前期実績との差異の理由

食品関連の冷凍食品分野において、新型コロナウイルス感染症対策としての行動制限の緩和に伴い回復傾向にあった需要を取込むべく生産から物流管理にわたるサプライチェーンの安定化を図り、また仕入コスト上昇に伴う販売価格の段階的な調整を進めたことが寄与し、さらに物資関連において機械機器・金属製品分野で北米向けハードウェアや各種試験機の輸出が伸長したほか、防災関連分野で海外調査案件に係る計測機器類の輸出や現地での調査のための役務提供を進めたことなどから、売上高・営業利益・経常利益・当期純利益が前期実績を上回る見込みであります。なお、関係会社からの受取配当金について、前期は通常配当に加え臨時的に400百万円を受領した一方で、当期においては通常配当のみの受領となったため、経常利益・当期純利益の増加額が営業利益と比べ少額となる見込みであります。

### 3. 配当予想の修正について

#### (1) 修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2022年5月13日発表)	—	—	—	円 銭 30.00	円 銭 30.00
今回修正予想	—	—	—	40.00	40.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2022年3月期)	—	—	—	0.00	0.00

#### (2) 修正の理由

当社は、株主の皆さまへの利益還元を経営の最重要課題と位置付けた中、利益配分は、業績や配当性向に加え、企業価値の向上・拡大に向けた戦略的投資や健全な財務体質構築に向けた内部留保などとのバランスを総合的に勘案し進めていくことを基本方針としております。

この基本方針の下、上記1および2の業績予想のとおり、通期連結業績予想における親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を大幅に上回る見込みであり、また通期個別業績予想における当期純利益も前期実績を上回る見込みであることなどを踏まえ、前回予想に対し10円増配し、1株当たり40円に修正いたします。

(注) 上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上